

いよいよ取り組みを考える！

9月13日(日)、町民交流センター小ホールを会場に「おいらせの学びMIRAIカフェ」第4回が開催されました。いよいよ具体的な取り組みについてのアイデア出します。3つのテーマに分かれて話し合い、最後はそれぞれのグループごとに発表し合いました。



真剣にアイデアを出し合うカフェメンバー。

カフェメンバー特製 ながいもスムージー♪

今回はメンバーから嬉しいサプライズがありました。カフェの休憩中に、北向直子さんがおいらせ町の長芋を使ったドリンク「ながいもスムージー」をふるまってくださいました。会場に特設ブースを設け、その場で作ってくださいました。



ふるまってくださった北向直子さん

材料は長芋、牛乳、生クリーム、砂糖です。お好みでストロベリーやブルーベリーも入れます。メンバーもおいしそうに飲んでいました♪ありがとうございました。

MIRAIカフェが一層「カフェ」らしくなりました。こういったみなさんのサプライズをどうぞお待ちしております！



澤上昌子さん(中央)も一緒に作ってくださいました。

9月13日(日)、町民交流センター小ホールを会場に「おいらせの学びMIRAIカフェ」第4回が開催され、14名の参加者が集まりました。

これまで「おいらせ町のありたい姿」と「おいらせ町の良いところ、残念なところ」について語り合い、地域づくりの先進事例を学びました。

今回から、いよいよ具体的な取り組みについて考えます！「①子育て・教育」、「②地域資源の活用・ブランド化」、「③住民自治と人材育成」という3つのテーマごとにグループに分かれ、次の内容について話し合いました。

テーマ①の誇り&残念

- ①(誇り)▼高校に食調科がある▼子育て支援が充実している(残念)▼子ども会が低単位数になった▼ほとんどの親が共働きで忙しい
- ②(誇り)▼県の認定地域資源がある▼町外への交通の便が良い▼阿光坊古墳群(国史跡)がある

ルート化して▼空き家を利用して場作りをする▼町内名所を巡るツアーを今より増やす

- ③▼5年事業で考え、1年ごとの計画書を作る▼補助金をステップアップ形式にする▼この指止まれ制度▼かけざんコラボ▼SNS▼ファシリテーター養成▼まちづくり人材バンク制度をつくる

事業を絞って発表

- ①▼高校生を活用したキャリア教育▼ちぢ&ばの力を借りての親育て&子どもの居場所
- ②▼カフェ(特産品をつかう、学生も参加、土日のみ、他のお店の協力)▼ルート化ツアー(町内めぐりツアー、交替で地元の人を紹介する)
- ③▼5年事業で考え、1年ごとの計画書▼補助金をステップアップ形式に▼この指とまれ制度▼SNSの活用

様々なアイデアが出ました。最後にそれぞれの事業に関係する人物・団体を挙げて終わりました。

今回は提案した事業アイデアをさらにブラッシュアップします！

り、教育でも使える！

(残念)▼町内会の動きが見えない

③(誇り)▼何度も会議が出来る▼住民があたりたかい

(残念)▼会議内容が次につながらない▼会議参加メンバーが決まっている▼一生懸命にやる人同士のつながりが少ない

誇りを活かし、残念を解決する事業を考える

- ①▼百石高校の高校生と小中学生の交流▼大学生の活用▼おじいちゃん、おばあちゃんの活用(指導者として)▼小・中学校の校長先生から親への勉強会▼地域での子育て支援者の育成▼大人が学校で仕事や生き方について直接語る機会を増やす▼児童館・児童クラブと子ども会が協力してイベントを主催
- ②▼作る・売る(百高校生・中学生)▼百石・下田間でとれる特産品を掛け合わせて新たな特産品▼特産品カフェを作ってみる▼200円バス停を▼国史跡などを

おいらせの学び MIRAIカフェ

住民
ワーク
ショップ